

令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

三重短期大学 実施報告書



実施主体 田中ゼミ1年生

実施内容 令和4年10月～12月の間における児童虐待防止啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待の種類、原因、対策について理解した。
- ・オレンジリボン運動の起源、オレンジリボンの意味を知った。
- ・虐待防止において、個人でできることを考えた。
- ・各大学のオレンジリボン運動の活動を調べた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・子ども虐待防止オレンジリボン運動のポスターを校内に提示した。
- ・のぼり旗が目立つようにシンボルカラーのオレンジ色の風船で装飾した。
- ・校内の食堂前と玄関前、大最寄り駅の津駅西口でチラシとマスクを配った。
- ・中日新聞、NHK 三重ニュースで、津駅でのチラシ配りの予告や、活動の様子を取り上げてもらい、地域社会に向けて広く啓発活動を行った。
- ・チラシ配り終了後、ゼミ内でオレンジリボン運動についての振り返りを行った。

③オレンジリボン運動を終えて…

- ・ゼミとして初めての啓発活動だったが、メディアの方にも取り上げていただいて、周囲からの反応も多々あり地域社会へ働きかけを行えたと感じた。
- ・校内では、学生だけでなく教員にもチラシを配ることができた。また、ゼミ生以外の学生もこの活動に関心をもってくれた。
- ・津駅では、通勤、通学の時間ということもあり、学生やサラリーマンなどの幅広い世代の方にチラシを配り、児童虐待について知ってもらえた。
- ・「チラシ配り」と聞くとなかなか受け取ってもらえない印象があったが、実際に行ってみるとたくさんの方に受け取ってもらえた。
- ・ほとんどの方がチラシに目を通していたので、チラシ配りをしてよかったと思えた。
- ・今までオレンジリボン運動を行ったことがなかったが、大学生でもできるということを知った。今後も啓発活動を続けていきたい。



【三重短期大学】<https://www.tsu-cc.ac.jp>

